

競技・審判上の確認

競技委員長 嵯峨 亘 道
審判委員長 川島 秀 夫

1 競技規則について

- (1) 2021年度 公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則により実施する。ただし、ネットの高さは男子2m43cm、女子2m24cmとする。本大会はすべて3セットマッチとし、ワンボール・システムとする。ただし、ワンラリーごとにボールを交換する。
なお、大会使用球は、男子：モルテン製カラーボール「V5M5000」
女子：ミカサ製カラーボール「V300W」とする。

2 チーム構成について

- (1) チームは、監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名、選手18名以内とし、試合毎に14名以内の選手をコンポジションシート（構成メンバー表）にエントリーする。なお、監督・コーチがともに外部指導者の場合は引率責任者を（校長が認める当該校の教員）届け出なければならない。
- (2) 構成メンバー14人のうち、外国人留学生は2名までとし、コートへの出場はそのうちの1名に限る。
- (3) 参加申込書に記載された監督・コーチ・マネージャーの変更がある場合、チームスタッフ変更届を11月1日（月）～6日（金）の期間に、競技委員長宛てにメールでチームスタッフ変更届を送信すること。ただし、変更がない場合は届けを出す必要はない。
- (4) 各試合のエントリーは、それぞれ定められた時間までに、競技本部にある各チームのコンポジションシート（構成メンバー表）によりエントリーすること。
- (5) コンポジションメンバー（構成メンバー）とは、試合毎にエントリーされたメンバーである。

3 競技参加者について

- (1) 監督・コーチ・マネージャーは各1名、選手14名以内とする。監督・コーチは当該高等学校の教職員、マネージャーは当該高等学校の教職員もしくは生徒とする。ただし、監督・コーチがともに外部指導者の場合は、当該高等学校長および高体連バレーボール専門部長の承認を得なければならない。なお、引率責任者はベンチに入ることはできない。
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは、それぞれが左胸にマークをつけなければならない。
- (3) 監督はスコアラーズテーブルに最も近い位置でチームベンチに座る。ただし、ラリー中であっても試合を妨げない、または遅延させない限り、自チームベンチ前のアタックラインの延長線から競技コントロールエリアまでのコーナーにあるウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。主審に向かって左側にベンチがある場合、ラインジャッジ（L2）の判定に影響がある場所には立たないこと。
- (4) ベンチスタッフは、ネクタイ及びジャケットを着用するか、統一された服装で襟付きのものを着用する。Tシャツ等の襟のないものや、短パン、ハーフパンツ等は原則として許可されない。マネージャーが生徒の場合は、制服または選手ウェアと同じジャージが望ましい。
- (5) 公式試合中は、監督・コーチ・マネージャー・控え選手はすべてマスクを着用すること。

4 コートワイピングについて

- (1) コート内の選手が、ラリー終了からサービス許可までの間に行う。ただし、コンポジションメンバー（構成メンバー）以外の登録されたメンバーから最大2名までクイック・モップパーとしてベンチの両側に配置できる。1名の場合は監督席と記録席の間に配置しワイピングを迅速に行う。服装は、試合用ユニフォーム以外の統一された服装とする。クイック・モップパーは、モッピングが目的なので応援等はできない。
- (2) タイムアウト中、およびセット間については、クイック・モップパーが行う。クイック・モップパーがいない場合は、競技者あるいはベンチスタッフがモップを使って行っても良い。

5 リベロ・プレーヤーについて

- (1) リベロ・プレーヤーは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができない。
- (2) リベロ・プレーヤーは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。対照的な色でない場合、競技委員・審判委員の判断で、ベストの着用を指示することがある。
- (3) 本大会は、アシスタント・スコアラーを参加チームが担当するので、交代する時はサイドライン上で一度、対になり立ち止まる。また、タイムアウト後は、前ラリーの状態に戻り、その後に交代する。
- (4) 正規の競技者とリベロ競技者については、以下のとおりです。
 - ①登録12名の場合、リベロ競技者の人数は0名・1名・2名のいずれでも良い。
 - ②登録13名及び14名の場合、リベロ競技者の人数は2名でなければならない。

6 試合当日の練習について

- (1) A~D コートについては、大会初日の全試合及び大会2日目の第1試合から第4試合までは、アップエリアにてボールを使用しないウォーミング・アップを20分間行う。その後アリーナにて、コート・ボール・ネットを使ったウォーミング・アップを30分間（ただし公式練習を含む）行う。E・Fコートについてはアップエリアがないため、アリーナにて、コート・ボール・ネットを使ったウォーミング・アップを40分間（ただし公式練習を含む）行う。
- (2) 大会2日目の第5試合以降は、公式練習前の10分間に、ウォーミング・アップでネット・ボールを使うことができる。
- (3) 公式練習には、構成メンバー以外の登録メンバーもボールキーパー（ユニフォーム以外のものを着用する）として練習に参加することができる。 ※ボールキーパーはコート外でボールを拾うことのみが許される。
- (4) 公式練習を両チームが別々に行う場合、ネットを使用して練習しているチームの妨げにならないよう、もう一方のチームはエンドライン後方のフリーゾーンまたは自チームベンチ前にてウォームアップを行う。
- (5) 試合前の練習では、その試合にエントリーされた14名以内の選手以外マスクを必ず着用すること。

7 試合について

(1) 各日の使用コートについて

- 11月11日（木） 北海道立野幌総合運動公園総合体育館（A,Bコート）
江別市民体育館（C,Dコート）
大麻体育館（Eコート）
江別市東野幌体育館（Fコート）
- 11月12日（金） 北海道立野幌総合運動公園総合体育館（A,Bコート）
江別市民体育館（C,Dコート）
- 11月13日（土） 北海道立野幌総合運動公園総合体育館 特設コート

(2) 試合開始予定時刻について

1) 11月11日（木）

①野幌総合運動公園総合体育館・江別市民体育館

試合	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合
開始予定時刻	9:00	10:30	12:00	13:30	15:00	16:30

※第1試合のプロトコールは、上記開始時刻の11分前に行う。

②大麻体育館・東野幌体育館

試合	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
開始予定時刻	9:00	10:40	12:20	14:00	15:40

2) 11月12日(金)

試合	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合・第6試合
開始予定時刻	9:00	10:30	12:00	13:30	前の試合終了後10分後にプロトコル

3) 11月13日(土)

第1試合開始⇒9:00

第2試合以降⇒前試合終了の10分後にプロトコルを開始する。

8 その他

(1) コートオフィシャル(アシスタント・スコアラー2名、ラインジャッジ4名、点示2名、ボール係2名の計10名)について

- ・11月11日(木)～12日(金)の第1試合は第2試合の両チーム、第2試合以降は前試合の負けチームが行う。
- ・11月13日(土)の準決勝・決勝は審判委員が行う。

(2) 今大会は無観客試合とし、入場対象者を制限する。入場対象者は以下の通り。

- ・チームスタッフ(監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・トレーナー1名)および引率教諭1名
- ・大会申込書にエントリーされている選手(18名以内)
- ・大会にエントリーされていないが、MRSに有効に登録されている選手
- ・MRSに登録されていないマネージャー(生徒)

(3) 入場対象者は、大会期間中、毎日健康チェックシートを提出しなければならない。

(4) 観戦について

- ・観戦は自チームの試合のみ許され、指定された観戦場所で行う。
- ・観戦をしながら、大声で応援することはできない。また、部旗・のぼり・メガホン等を使用するの応援は一切できない。

(5) チームプラカードは使用しない。